

# 障害者への合理的配慮を容易にする支援方法に関するモデル実施について

## 1 合理的配慮を容易にする支援方法の取組状況

- ・ 障害の特性などの説明を要さずに、直ぐに合理的配慮の申し出ができるとともに、合理的配慮を求められた側からコミュニケーションがとりやすいよう、合理的配慮を示すマークと主な合理的配慮の事例集を作成した。（参考資料 3 参照）
- ・ 主な全国組織の障害者団体に対し、この取組みについて、作成した資料を基に説明し、各団体からこの取組みへの理解を得るとともに意見等の提出を受けた。
- ・ 各団体から提出された意見等について、合理的配慮を示すマークと主な合理的配慮の事例集に反映した。

## 2 モデル実施の概要

### (1) モデル実施のねらい

- ・ 実際に、合理的配慮の申し出と提供に際して、マークと主な合理的配慮の事例集が効果的であり、合理的配慮の提供が容易になったかを検証するために実施する。
- ・ モデル実施を通じて、障害者等や事業者から、マークを利用した際の効果のほか、全国にこの取組みを広めることに関する意見も収集する。

### (2) モデル実施の概要

#### ア モデル実施のエリア

- ・ 「幕張新都心地区」で実施する。（一部、検見川浜地区の企業も参加）

#### イ 参加者

- ・ 千葉県版の「ヘルプカード」を持っている障害者等（参加は自由）  
→千葉県内の主な障害者団体を通じて、県内の障害者に周知を徹底  
\*周知にあたっては「チラシ」を使用（参考資料 4 参照）

#### ・ 幕張新都心地区等の協力企業

イオンモール幕張新都心  
三井アウトレットパーク幕張  
ROOMDECO かねたや幕張新都心店  
幕張メッセ  
ホテルグリーントワー幕張  
ホテルフランクス  
ホテル ザ・マンハッタン  
ホテルニューオータニ幕張  
アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>  
イオンスタイル検見川浜

#### ウ モデル実施の期間

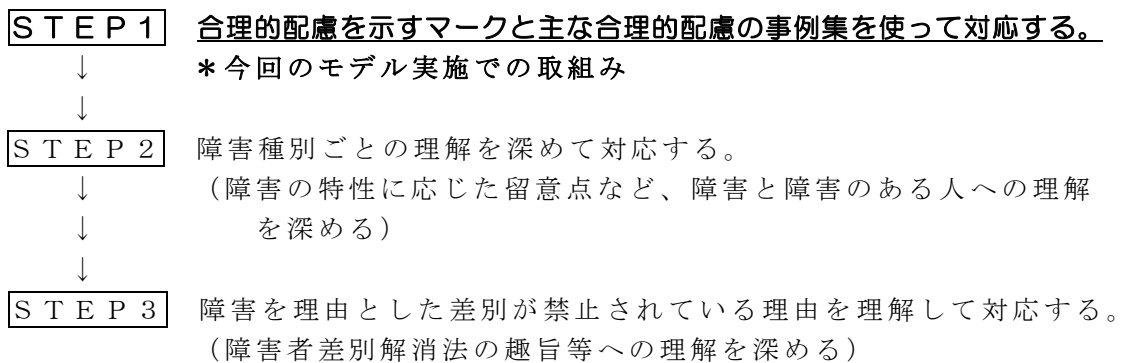
平成 30 年 11 月 12 日（月）から 11 月 30 日（金）まで実施

## エ モデル実施の手順

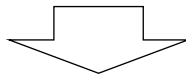
### <参加者の事前準備>

- ① 援助を必要としている障害のある方等は、千葉県内の各市町村の障害保健福祉窓口や各健康福祉センターの窓口で「ヘルプカード」とモデル実施の「チラシ」を入手する。  
入手したヘルプカードの裏面に、チラシに掲載されているマークのうち、必要な支援を示すマークを貼る。
- ② 協力企業は、従業員にマークと事例集を周知（STEP 1）するとともに、実施期間中、協力企業である旨の掲示を行う。（参考資料 5 参照）

合理的配慮の提供を容易にするための支援方法の体系化（協力企業への説明内容）

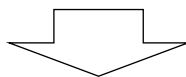


- \* 千葉市のホームページに、開始日前から協力企業の一覧を公開することとし、モデル実施直後から利用できるように、事前周知に努める。



### <実施> \* 今回のモデル実施での取組みであるSTEP 1の効果を検証

- ① 障害者等は、幕張新都心の協力企業の店頭や窓口でマークを見せて、支援内容を申し出る。
- ② マークを示された協力企業の従業員は、「〇〇ですね。〇〇しましょうか」と声をかける。
- ③ 双方が話し合って対応を決め、合理的配慮が提供される。



### <効果測定>

- ① モデル実施への評価をアンケートフォームで千葉市に送付する。（参考資料 6 参照）
- ② 千葉市は、アンケートフォームで寄せられた意見を集計し分析する。